

「清流の国ぎふ」づくり 2020年に向けまい進



岐阜県知事

古田 肇

東京岐阜県人会の会員の皆様におかれましては、日頃より岐阜県政に対し格別のご理解とご協力を賜り、心よりお礼申し上げます。

まずは、第85回都市対抗野球大会において、西濃運輸関係者のみならず岐阜県民が待ち望んでいた悲願の黒獅子旗を獲得されましたことに対し、心からお慶び申し上げます。チャンスを確実に活かす集中打と投手陣を中心とした鉄壁の守りで、地区予選から破竹の9連勝で次々と強豪を退けた戦いぶり、県勢としては67年ぶりの快挙であり「野球王国・岐阜県」の復活です。これもひとえに、関係各位の御努力の賜であると敬意を表する次第です。

さて、私は、かねてより、岐阜県の魅力発信、地域づくりを進めるにあたり、県民の皆様がふるさとを一言で表す言葉が必要だと考えており、やはりどうか、必然というか、「清流」に辿りつきました。「清流」は時代を超え岐阜県最大の魅力であり、アイデンティティそのものであり、自然と人、人と人を繋ぐ絆だと実感しております。私たちは、清流がもたらした自然、歴史、伝統、文化、技を知り、これらを磨き新たな創造と発信に努めなくてはなりません。本年1月には、県内各界の代表者で構成する「清流の国ぎふづくり推進会議」で、こうした基本理念を「清流の国ぎふ憲章」としてまとめていただきました。この憲章を掲げ、県民の皆様と共に清流の国ぎふづくりを進めていきたいと思っております。

現在、県では、「清流の国ぎふ」ブランドイメージの浸透を図っており、観光、食、モノを清流のイメージと共に県外、海外に売り込んでいます。昨年の外国人宿泊者数は41万人を超え過去最高となり、着実に「清流の国ぎふ」の人氣が高まっていると感じています。

また、地域づくりの柱としていきたいのがスポーツ振興です。きっかけは、ぎふ清流国体・ぎふ清流大会の大成功です。天皇杯・皇后杯の獲得と共に、応援もてなしを通じて地域に一体感が生まれました。今般の都市対抗野球大会での優勝も、私たち県民に感動と元気を与えていただきました。スポーツがもたらす効果は非常に大きいと感じています。

そのため、2020年開催の東京オリンピック・パラリンピックは、大きなチャンスととらえており、国内随一の練習環境を整えた「飛騨御嶽高原高地下レーニングエリア」への合宿誘致を本格的に始動しました。岐阜県出身のメダリスト誕生や国内外からの著名選手の来県を実現させたいと思っています。

また、2020年までには、北陸新幹線長野・金沢間開業、全国育樹祭、花フェスタ2015ぎふ、全国レクリエーション大会、全国農業担い手サミット、東海環状自動車道の全線開通など、未来の岐阜県づくりに関与するビッグプロジェクトが連続します。まさに、「清流の国ぎふ」の面目躍如であります。

最後になりましたが、東京岐阜県人会の皆さまの「ご発展と、皆様方の一層のご活躍を祈念しまして、ごあいさつとさせていただきます。」

新たな地方創生の時代に ふるさと岐阜を応援しよう



東京岐阜県人会 会長

松田 隆利

猛暑と天候不順の夏が去り、秋のすがすがしい空気のもと会員の皆様には、お元気で暮らしのことを思います。岐阜も大雨があり、災害にあわれた方も少なくなく、ここからお見舞い申し上げます。

夏恒例の都市対抗野球では、大垣市の西濃運輸が初の全国制覇を果たしました。岐阜らしい堅実で粘り強い野球で勝ち上がり、初戦と準決勝・決勝戦に応援に行きましたが、久しぶりに大きな感動を味わってまいりました。

ふるさと岐阜の皆様が活躍されるのは大変うれいもので、東京でも前回ご紹介した方々だけでなく、いろいろな分野でお話を聞きます。「倍返し」で有名な半沢直樹シリーズの池井戸潤さんも岐阜出身で、このほど「銀翼のイカロス」という小説を出され、またミリオンセラーになるでしょう。二年前に朝井リョウさんが直木賞を受賞しましたが、文芸の分野でも岐阜県人が活躍しています。

東京はアベノミックスで株価が倍増するなど景気が上向いて来ましたが、地方にはなかなか波及せず心配されているばかりでなく、将来的には人口減少などにより自治体消滅が生じるとの有識者レポートが衝撃を与えました。

政府も次の課題は「地方創生」だと、地方にヒト・マチ・シゴトをいかに作るか取り組むこととなったようです。岐阜県も自らの問題として、早速呼応して対策を進められようとしています。東京岐阜県人会も、岐阜の特産品や観光など、さらには「ふるさと納税」などで岐阜の応援をして行きたいと思えます。会員の皆様のそれぞれできる範囲でのご協力をお願いいたします。

そのためにも東京岐阜県人会の拡大が重要です。理事等役員は、今回新たに三菱東京UFJ銀行の平野信行頭取やみずほ銀行の林信秀頭取に理事就任をご承諾いただくなど100名を大きく超える態勢となりました。しかし一般会員は微減の状況にあり、高校同窓会をはじめ関連団体とも協力して、岐阜県から出てきた若年の段階から参加してもらおうなど、思い切った会員拡大の方策を講じて行きたいと思っております。

東京岐阜県人会の会員の皆様のご協力をお願い申し上げます。

Index

ごあいさつ	3	地域復興プロジェクト	12
西濃運輸 初優勝	4	活動報告	15
夏のイベント	6	岐阜県観光イベントカレンダー	18
同窓会に行こう！	10	お知らせ	19
岐阜県では今	11		